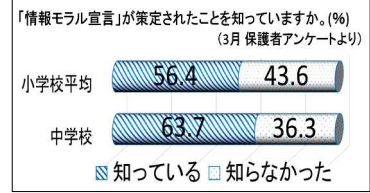



「輪之内町情報モラル宣言」だより 第3号

昨年度、「輪之内町情報モラル宣言」が町内の小中学生によって策定され、各家庭で取り組んでみえることと思います。今年3月に行った保護者アンケートの結果では、2学期よりも周知率が上がっています。お子様の健全な成長のために本宣言が大切であることを、さらに多くの保護者にご理解いただきたいと思います。

夏休みを迎えるにあたり、お子様と一緒に本宣言の内容について確かめ、安全・安心な生活を送るようご指導ください。





輪之内町情報モラル宣言

私たちが、だれもが安全に、安心してパソコン・携帯電話・通信型ゲーム機などを使うことができるように、みんな話し合って約束をつくりました。

〈 家庭で決めた約束 〉

- 一 家族との会話の時間を大切にします。
- 一 家庭で話し合い、約束を決めて使います。

- 一 小学生は夜九時、中学生は夜十時以降は、使いません。
- 一 人を傷つける嫌なことや悪口は、書き込みません。
- 一 個人情報や個人が特定されるものは、ネット上に載せません。

平成二十九年六月十六日

輪之内町立福東小学校
 輪之内町立仁木小学校
 輪之内町立大藪小学校
 輪之内町立輪之内中学校
 輪之内町PTA連合会
 輪之内町教育委員会
 輪之内町青少年育成町民会議

決めよう！家庭での約束

スマホ等を使って安全にインターネットを利用している人は、家庭での約束を決めてしっかりと守っています。

約束づくりのポイント

- 使う目的やネット社会の危険性について、しっかりと話し合いましょう。
- 子どもの利用状況を見守り、定期的に見直しましょう。
- トラブルが発生した時の対応を決めておきましょう。

管理【時間・場所等の約束】例

- ・ 1日に1時間以内。
- ・ 家庭で決めた場所で使用、保管する。
- ・ 親がいつ内容を見てもよい。
- ・ ログインIDは親が管理し、親のいるところで使用する。

マナー【人に迷惑をかけるための約束】例

- ・ 友だちとのトークには「悪口」「うわさ話」「写真」などをのせない。
- ・ 食事中に使わない。

自己防衛【安全に使うための約束】例

- ・ 知らない通知は無視する。
- ・ 個人情報を書き込まない。
- ・ 知らない人との会話や会うことはしない。